化学合成農薬及び化学肥料使用の慣行レベル 策定(確認・変更)申請書

令和 年 月 日

鹿児島県農政部経営技術課長 殿

組織の名称: 代表者名: 電話番号: 所在地:

国の「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づいて農産物の生産・表示を 行うために、化学合成農薬及び化学肥料使用の慣行レベルを策定・確認・変更いただ きたく下記により申請します。

記

作物名												
品種等												
播種期	月	旬~	月	旬	月	旬~	月	旬	月	旬~	月	旬
定植期	月	旬~	月	旬	月	旬~	月	旬	月	旬~	月	旬
収穫期間	月	旬~	月	旬	月	旬~	月	旬	月	旬~	月	旬
栽培する 市町村名												
土壌条件 (土壌の種類 等)												
露地・施設の別	露地	• 施設 •	トンネ	ル	露地	• 施設 •	トンネ	ル	露地	• 施設 •	トンネ	ル

- ※ 露地・施設の別についてはそれぞれ該当するものを○で囲む。
- ※ 申請の根拠となる農薬及び肥料の使用状況を別記様式2に記入の上提出する。
- ※ 添付資料として、申請作物に関する防除暦(栽培暦)又はこれに代わるものを提出する。

慣行レベル策定(確認・変更)申請品目の農薬及び肥料の使用状況

農薬名	適応病害虫名	節減対 象農薬 有効成	使用回数	節減対 象農薬 使用回	肥料名	全窒素 成分割	化学肥料窒素	施肥量	化学肥料窒素	化学肥料 換算窒素 量
		分数		数		П'	成刀 刮 合		使用里	里
		а	(回) b	(回) a×b		(%)	(%) a	(kg/10a) b	(kg/10a) a×b	(kg/10a
合 計	_	_			合 計		_			
品目(作物) 名	月旬~月旬				品種等					
播種期					定植期					
収穫期 土壌条件	月旬	J~ ,	月 信	IJ	栽培する市町村		air LiL	4/=n.		
1 (土壌の種類等)	h w dh H I I washin	ulol as IH I	TI.II\ \H -2-	±== 1.	露地・施設の別※		露地	• 施設		

注1)実態の根拠となる農薬及び肥料の使用状況を記入する。 注2)露地・施設の別についてはそれぞれ該当するものを〇で囲む。 注3) 節減対象農薬成分使用回数は,有機農産物JAS規格で使用可能な成分を除く化学合成農薬成分の使用 回数を記入する。

注4) 化学肥料換算窒素量:地域の窒素施肥量を基に農産物の生産に必要な無機窒素量を慣行レベル(化学 肥料の施肥窒素量) とする。ただし、土づくり目的の堆肥由来の窒素は含めない。 代替割合:牛糞堆肥:40%、豚ぷん堆肥:60%、鶏糞堆肥:70%